

感動！を全国土会

感動した全国大会

表し割才育告熱事な名小 むきにさく例教

学校教員2
教育活動の
例や見解が
く提示・報
され、
における「
パクの「
」を再認
ました。
全体会の

に、5名の
パネラ
（大学教授
2名・大学

開会セレモニイは男鹿市と大潟より男鹿半島・大潟の4名の中学生が、アを交えながら大地の歴史や人暮らし」を自慢に発表する中学生で、手でした。この後は基調講演（別紙）、パネルディスカッショントンへと続きました。パネルディスカッショントマは「ジオパークを教育に活用する視点と地域の明日への投資」で、基調講演の講師の林信太郎氏（秋田大学教授）をコ



中学生によるシオの紹介

校生が活躍していい場所に中止され、他の場内でも高の姿が印象的で、日頃の教育実践とした思いでした。

基調講演について

木先生の著書「本一先生のおいしい火山の世界」が大好きです。近い実験をする方法がとても楽しくて、今回お会い出来る先生に来ていました。

「プラタナモリ案内
人の輪」というの
があるそうで、ジジ
オパークネットワー
クが活躍している
そうです。
講演後、ファン
である事をお話し
して、持参した本
にサインもしてい
ただきました。

今回の「お話し」の幾つかの実験は、この本に書かれてあるものをシナパトクにてはめたものでした。男鹿半島の「一の目潟」は天ぷらの揚げ玉を作る様子と同じ。阿蘇のカルデラはコントーンスミルクとココアで再現出来るなどです。勿論、新しい実験も盛り沢山。キッチンペー！パ一にココアと粉砂糖クリップで付加体の実験。最後はカップに入れてお湯を注いで入庫アが出来るという才子まで。小学生にとって人気のある先生ですが、「プラタモリ」#81十和田奥入瀬で案内人として出演されていま

の作つてることのことでした。そこまでやるのかと、たたかれた。その後ツアーフィニッシュで、がんばった。最後の心のこもつた。二日間で、満足度が高かった。大成功でした。

大地のふじみ食い、慣れ一筋お好み焼